

ネットワンシステムズ、総務省「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」を受賞 ～先進 ICT を利活用した“働き方改革”と“地方創生支援”の両面の取り組みを評価～

ネットワンシステムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：吉野 孝行）は、本日、総務省が選定する「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」を受賞しました。

ご評価頂いた取り組みは、主に以下の3点です。

1. 全社員が対象、利用回数や利用理由の制限はなし。最も生産性が高まる場所で働くことを推奨
2. 静岡市と地方創生に向けた連携協定を締結。同市に住みながらテレワークする実証実験を実施
3. ICT機器を利用して遠隔地での業務環境を整備し、首都圏から地方への移住を支援

「テレワーク先駆者百選」とは、総務省が2015年に創設したもので、テレワークの普及促進を目的として、テレワークの導入・活用を進めている企業・団体等を選出するものです。さらに、特に優れた取り組みを「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」として表彰しています。

ネットワンシステムズは「ICT を利活用した働き方改革」を推進しており、仮想デスクトップ/多様なコラボレーションシステム/スマートフォンでの業務システム利用環境等を全社員に導入することで、どこでも・簡単・安全に業務が進められる環境を整備しています。

そして、2011年から導入したテレワーク制度では、利用対象や利用回数の制限を設けないことで、全社員が自立的に考え、最も生産性が高まる場所を選んで業務を進めています。

今後もネットワンシステムズは、社員のワークライフバランスの実現に努めるとともに、今回受賞した取り組みをはじめとする先端 ICT と自社での利活用ノウハウを提供することで、お客様の働き方改革や地方創生を強く支援してまいります。



<ICT を利活用した、ネットワンシステムズ社員の働き方の例>

ネットワンシステムズ株式会社について

ネットワンシステムズ株式会社は、お客様が利用するビジネスアプリケーションを、プライベートクラウド/パブリッククラウドを包括してセキュアに支える「クラウドシステム」を提供する企業です。そのために、常に世界の最先端技術動向を見極め、その組み合わせを検証して具現化するとともに、実際に自社内で実践することで利活用ノウハウも併せてお届けしています。

（設立：1988年2月、売上高：1,572億36百万円〔2017年3月期連結〕）

詳細は www.netone.co.jp をご覧ください。

※ 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です

<本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

ネットワンシステムズ株式会社 広報・IR室：西田武史

Tel：03-6256-0616 / E-mail：media@netone.co.jp